

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	総合学習Ⅱ	担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。				
到達目標	①ホームルームや担任とのガイダンスなどクラス単位の中で主体性をもって発言行動できる ②イベントの目的や規則などを守り他の存在を意識して行動発言できる。 ③学校独自の就職活動規則や業界一般の活動のスケジュールや慣習などを理解し、他者と協調した就職活動ができる				
授業計画	総授業時間数 44時間 授業回数 44回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHR(学園イベントを含む)			24
	2	新入生歓迎ビーチパーティー			4
	3	学校全体運動会			4
	4	サステイナブルマネジメント			12
	5	サステイナブルマネジメント			
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		合計時間数			
教科書	オリジナルプリント他				
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等) 2. 学校行事(夏フェスその他行事等)に関しては時間外で準備対応等がある。				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次		授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	ヒューマンエデュケーションⅡ (志学Ⅱ)		担当者	永村 勇樹	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	何のために“生きるのか”“学ぶのか”“働くのか”を、社会との繋がりの中で自身の生きる姿勢や志について考え、将来の「やりがい」に繋がることを見出し、準備する。						
到達目標	1. ロールモデルとなる人物を挙げ、その人物の生き方を知ることができる。 2. 「働く」ことの意味をしっかりと理解し、自分自身の「志」を定めることができる。						
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	序章 志学Ⅰ 振り返り					4
	2	第1章 「志とは」					4
	3	第2章 感化力「志」高く生きた人に学ぶ ※家庭学習課題対応					6
	4	第3章 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く					4
	5	第4章 考える力(思考力)を磨く					6
	6	第5章 私の「志」					6
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
		合計時間数					30
教科書	KBC学園オリジナルテキスト 「志学Ⅰ・Ⅱ」						
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率、授業態度、レポート提出等総合的に評価する。						
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考				
実務経験紹介		—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次		授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	情報Ⅱ		担当者	與那城 幸美	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	1年次で習得した技能を土台として、パソコン技能を土台として、パソコン検定のさらに上位級取得を目指す。併せて、企業現場で頻繁に活用される技能を習得する。					
到達目標	日本情報処理検定協会の主催する検定試験(準2級以上)の知識及び技能が身についていること。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	3級問題の復習(各関数の復習「IF」、「SUM」、「AVERAGE」他)				1
	2	模擬試験問題(2級)演習①(特にVLOOKUPを重点的に理解する)				1
	3	模擬試験問題(2級)演習②(セル証明、IFの応用を理解する)				2
	4	模擬試験問題(2級)演習③(グラフ作成について理解する)				2
	5	模擬試験問題(2級)演習④(随時、解説を行う)				2
	6	模擬試験問題(2級)演習⑤				2
	7	模擬試験問題(2級)演習⑥				2
	8	模擬試験問題(2級)演習⑦				2
	9	模擬試験問題(2級)演習⑧				2
	10	模擬試験問題(2級)演習⑨				2
	11	模擬試験問題(2級)演習⑩				2
	12	ワープロ検定について説明				1
	13	基本タイピング練習				1
	14	受験級決め速度テスト				1
	15	速度 計測				1
	16	通信文のレイアウトについて説明・練習				1
	17	通信文練習				2
	18	通信文 計測				2
	19	検定に向けての再確認(印刷プレビューと印刷について説明など)				1
	20					
合計時間数					30	
教科書	情報処理検定試験 表計算 模擬問題集(準2級・2級)					
時間外 学習	パソコン室にて過去問題について、自主学習を行う。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬試験及び本試験の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	航空無線実務	担当者	市原 瑞貴・吉原 亜矢子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	電波法に定める無線局の許可制度や無線従事者について諸規則を学び、航空の分野でどのように活用されているかを理解する。				
到達目標	①航空特殊無線技士試験の合格基準(60%以上)を満たしていること。 ②無線局及び無線従事者の役割を理解していること。				
授業計画	総授業時間数 56時間 授業回数 56回 1回授業 45分				授業時間数
	1	工学			28
	2	法規			20
	3	校内模試			8
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				56
教科書	無線従事者養成課程用 標準教科書 法規 航空特用				
時間外 学習	過去問題の復習				
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬試験、本試験の結果により総合的に評価。				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員	備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/			

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	実用英語Ⅱ	担当者	新里・ノール・川添	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検合格に必要な英語力(語彙・文法・読解・ライティング、リスニング)を習得する。				
到達目標	・英検出題頻度の高い1,000語を理解できる。 ・英文法の基礎を理解し、30～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。				
授業計画	総授業時間数 73時間 授業回数 73回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション			1
	2	実力診断テスト(模擬試験)			2
	3	大問1対策: 語彙・イディオム、文法			7
	4	大問2対策: 語彙・イディオム、長文読解(空所補充)			4
	5	大問3対策: 語彙・イディオム、長文読解(Email、長文読解)			4
	6	大問4対策①: 語彙・イディオム、ライティング(要約/Email)			6
	7	大問4対策②: 語彙・イディオム、ライティング(英作文)			9
	8	リスニング対策(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)			8
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説			10
	10	1次試験対策総まとめ			8
	11	2次試験対策(問題内容・解答方法、質問応答練習、模擬面接)			14
	12				
	13				
	14				
	15				
		合計時間数			
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他				
時間外 学習	単語学習、ライティング(要約/Email、英作文)他				
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト40P】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	英語コミュニケーションⅡ-①	担当者	非常勤講師	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Prepare, practice, and present varying types of speeches in English and gain knowledge and experience in proper manners in public speaking.				
到達目標	・日常生活やビジネスシーンで使う英語力が身に着く。 ・プレゼンテーション内容の構成や原稿作りの体験を重ねることで、短時間で準備し印象に残る発表が英語で出来る。				
授業計画	総授業時間数 20時間 授業回数 20回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Getting Ready for Speech (Self Introductions) Unit One Part 1			4
	2	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			4
	3	Unit One Part 2 Basic Patterns, Self-Introductions with partners			4
	4	Unit One Review and Self-Introductions Test Presentations			2
	5	Getting Ready for speech (Introducing Someone) Unit Two Part 1			2
	6	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	7	Unit Two Part 2, Introducing Someone, Patterns, and Practice			2
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				20
教科書	Getting Ready for Speech "A Beginner's Guide to Public Speaking" (Language Solutions Publishing/Charles LeBeau & David Harrington)				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席率(30%)】【授業態度(30%)】【評価テスト(40%)】 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次		授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	キャリアデザインⅡ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・「入社前研修」を控え、社会人としての最低限必要なマナーや知識を習得し、新入社員としての立ち位置を理解することが出来る。 ・働く条件や労働関連についての用語や意味を理解することが出来る。 ・また業界知識の習得を入社する前に図ることを目的とする。					
到達目標	・航空業界での必要な基礎的な専門用語を理解できる(オペレーションハンドリング用語およびスリーターなど)。 ・各航空会社の適用条件を理解することができる。					
授業計画	総授業時間数 37 時間 授業回数 37 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	エアラインで働く前に知っておきたい用語				11
	2	オペレーションハンドリング専門用語の解説				11
	3	通話用語				12
	4	まとめテスト				3
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				
教科書	自主作成プリント					
時間外 学習	①専門用語の暗記					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次		授業方法	講義・実技	講義時期	前期
授業科目	グランドハンドリング実習Ⅱ		担当者	市原 瑞貴並びに企業	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	航空貨物搭載に必要なタイダウン(貨物固縛)・貨物搭載技術取得並びに危険予知トレーニングで危険の余地並びに対処法を養う。					
到達目標	1. タイダウン(貨物固縛)が自力でできる 2. エアポートKYTにて危険予知を5つ以上自力で見つけ説明できる					
授業計画	総授業時間数 40 時間 授業回数 40 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	エアポートKYT				28
	2	企業連携授業				12
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				40
教科書	教科書はなく、教務の作成委したプリントにて授業を行う。					
時間外 学習	1. 1年次で取得したエアポート実務の知識の復習を各自で進める。					
	2. 各確認テストにて合格点未満の学生対しては時間外に追試験を行う。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、各テスト、					
	及び、学期末テストの結果により総合的に評価する。					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	ビジネスマナーⅡ		担当者	崎山さとみ	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	充実したキャリアビジョンを構築するため、社会人に必要な、コミュニケーション能力、仕事の基本、人間関係、ビジネスツールなどの知識を習得し、検定3級取得を目指す。					
到達目標	①ビジネスマナーとコミュニケーションの基本を理解し、習熟度テストで合格できる。 ②仕事の実践とビジネスツールの知識を理解し、理解度テストで合格できる。					
授業計画	総授業時間数 52時間 授業回数 52回 1回授業 45分					授業時間数
	1	キャリアと仕事のアプローチ				2
	2	社会活動の基本				4
	3	コミュニケーションマナーの重要性				4
	4	指示の受け方と、報告・連絡・相談				4
	5	話し方と聞き方のポイント				4
	6	電話応対				2
	7	話し方と聞き方のポイント				2
	8	来客対応と訪問の基本マナー				2
	9	冠婚葬祭のマナー				2
	10	仕事の取組み、進め方				2
	11	ビジネス文書の基本				4
	12	統計データの作り方、読み方				2
	13	情報収集とメディア活用				2
	17	会社数字の読み方				2
	19	ビジネス能力検定テスト校内模試				14
	18					
	19					
	20					
	合計時間数					52
教科書	ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式試験問題集					
時間外 学習	新聞を読み、様々な数値、統計に関心を持つ。					
成績評価 方法	授業態度 ビジネス能力検定過去問題テスト 理解度テスト					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース・1年次		授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	チームベースプロジェクトⅡ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	社会性を磨く科目としてKBC学園の「学生クレド」に基づいた行動を実践することを目的としている。校内、校外の授業やイベントの様々な人とのかかわる機会の中で自分の役割について考え行動する授業。					
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと学生の個別ガイダンスを合わせた評価C以上取得。(A・B・C・Dの4段階評価とし、レポート、ガイダンス内容等を学校で定めた成績評価の基準とする)					
授業計画	総授業時間数 36 時間 授業回数 36 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	夏フェス準備				22
	2	夏フェス本番				12
	3	振り返り				2
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				
教科書	オリジナル作成資料					
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する					
	2. 学校行事(夏フェス)に関しては時間外で準備対応等がある。					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース2年次		授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	フィジカルトレーニング実習Ⅱ-①		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	航空業界(グランドハンドリング業務)で必要とされる体力・チームワーク力の向上を図る					
到達目標	1. 学期末に行われる体力測定の基準を合格することができる。 (例として:長距離走3kmを45時間以内に走りきることができる等)					
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 30 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	フィジカルトレーニング① 持久走				3
	2	フィジカルトレーニング②～⑥ 体育館にて筋力トレーニング並びに球技				12
	3	フィジカルトレーニング⑦～⑧ トレーニングジムにて筋力トレーニング				6
	4	フィジカルトレーニング⑨ ボルダリング				3
	5	体力測定テスト				6
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					30
教科書	無					
時間外 学習	各自で自主トレーニングを行う					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース 2年次		授業方法	講義・実技	講義時期	前期
授業科目	エアポート実務Ⅱ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	空港に関する関係法規とその内容を理解し、1年次に取得した知識より高度な航空機地上支援業務の知識を習得する。					
到達目標	1. 1年次、2年次にて学んだ航空知識のまとめ問題を合格。(100点満点中80点以上で正解で合格とする) 2. 全国並びに世界3レター8割理解できる。(約120問中96問以上正解で合格とする) 3. CAB車両試験問題模擬試験合格。(100点満点中80点以上で合格とする)					
授業計画	総授業時間数 43 時間 授業回数 43 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	全国3レター				4
	2	世界主要都市空港3レター				2
	3	エアポート実務Ⅱの趣旨説明				2
	4	1年次の復習テスト				4
	5	全国3レターテスト				2
	6	世界主要都市空港3レターテスト				2
	7	航空機機種別コンテナ搭載台数とDoor SIDE				4
	8	旅客航空用語				4
	9	3～8まとめテスト				4
	10	CAB車両試験対策				10
	11	CAB車両試験まとめテスト				3
	12	まとめ、振り返りレポート提出				2
	13					
	14					
	15					
合計時間数					43	
教科書	教科書はなく、教務の作成委したプリントにて授業を行う。					
時間外 学習	1. 1年次で取得したエアポート実務の知識の復習を各自で進める。					
	2. 各確認テストにて合格点未満の学生対しては時間外に追試験を行う。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、各テスト、					
	及び、学期末テストの結果により総合的に評価する。					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース2年次		授業方法	講義・実習		講義時期	後期	
授業科目	総合学習Ⅱ-②		担当者	川添 樹子他		科目必修区分	選択必修	
授業概要 (目的)	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。							
到達目標	①ホームルームや担任とのガイダンスなどクラス単位の中で主体性をもって発言行動できる ②イベントの目的や規則などを守り他の存在を意識して行動発言できる。 ③学校独自の就職活動規則や業界一般の活動のスケジュールや慣習などを理解し、他者と協調した就職活動ができる							
授業計画	総授業時間数		152時間	授業回数	152回	1回授業	45分	授業時間数
	1	LHR						12
	2	キャリアデザインⅡ-②						52
	3	福祉交流						28
	4	フィジカルトレーニング						60
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	合計時間数							152
教科書	オリジナルプリント他							
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)							
	2. 学校行事(夏フェスその他行事等)に関しては時間外で準備対応等がある。							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース2年次		授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	英語コミュニケーションⅡ-②		担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Starting with daily conversation and gradually working up to career related English Conversation competency. Become competent and capable of using in Airline related English Also to assist with students preparation for applicable English certification exams such as the TOEIC and Eiken Step Exams,throughout the given school year					
到達目標	Through Oral Presentations and Practical Application Exams increase students ability to understand and converse in Airline related English Conversation					
授業計画	総授業時間数 30 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	Orientation / Self Introduction & Knowing Each Other				1
	2	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part One				1
	3	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part Two				1
	4	Airline Related Terms & Vocabulary, Test				1
	5	Airline Counter English Part One (Checking In 1)				1
	6	Airline Counter English Part One (Checking In 2)				1
	7	Airline Counter English Part One Review				2
	8	Airline Counter English Part Test/ Oral Quiz				2
	9	Airline Counter English Part Two (Phrases and Expressions 1)				2
	10	Airline Counter English Part Two (Phrases and Expressions 2)				2
	11	Airline Counter English Practical Role Playing Part One				2
	12	Airline Counter English Practical Role Playing Part Two				2
	13	Pre Boarding Announcement Introduction & Practice				2
	14	Boarding Announcment & Practice				2
	15	In Flight Announcement & Practice				2
	16	Announcment Test Preparation and Practice				1
	17	Review All Boarding Announcments & Practice				1
	18	Pre Boarding Announcement Practical Oral Exam				1
	19	Boarding Announcement Practical Oral Exam				1
	20	Re-exam				1
	21	Review Feed Back Test Results				1
	22					
	23					
	24					
	25					
合計時間数					30	
教科書	Beginning English & English For Air Crew, prints and worksheets					
時間外 学習	Practical Exam preparation, announcement memorization, quiz and exams. Class review					
	①自宅学習課題あり					
成績評価 方法	Written tests(30%) Oral exams (30%) Quizzes; Written & Oral (20%) Attitude (10%)					
	Participation (10%)					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期	
授業科目	実用英語Ⅱ-②		担当者	新里・ノール・森永・知花	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検合格に必要な英語力(語彙・文法・読解・ライティング、リスニング)を習得する。						
到達目標	・英検出題頻度の高い1,000語を理解できる。 ・英文法の基礎を理解し、30～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。						
授業計画	総授業時間数 56時間 授業回数 56回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	オリエンテーション					2
	2	実力診断テスト(模擬試験)					2
	3	大問1対策: 語彙・イディオム、文法					4
	4	大問2対策: 語彙・イディオム、長文読解(空所補充)					6
	5	大問3対策: 語彙・イディオム、長文読解(Email、長文読解)					6
	6	大問4対策①: 語彙・イディオム、ライティング(要約/Email)					6
	7	大問4対策②: 語彙・イディオム、ライティング(英作文)					6
	8	リスニング対策(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)					6
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説					6
	10	1次試験対策総まとめ					6
	11	2次試験対策(問題内容・解答方法、質問応答練習、模擬面接)					6
	12						
	13						
	14						
	15						
	合計時間数						56
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他						
時間外 学習	単語学習、ライティング(要約/Email、英作文)他						
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト40P】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考				
実務経験紹介							

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	危険物取扱学		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	消防法で定める危険物・貯蔵方法についての諸規則や、別表に定める引火性液体の知識に加え、物理的・科学的知識やその性質と消火法などについて学ぶ。					
到達目標	1. 約12回の危険物取扱者模擬試験にて7回合格することが出来る(法令:15問中9問正解で合格、物理:10問中6問正解で合格、性質:10問中6問正解で合格) 2. 危険物本試験にて法令・物理・性質3科目合格					
授業計画	総授業時間数 58時間 授業回数 58回 1回授業 45分					授業時間数
	1	危険物法令				16
	2	危険物物理				16
	3	危険物性質				16
	4	危険物模試				10
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					58
教科書	向学院 基礎から最新問題までよくわかる 乙四類危険物取扱者受験教科書					
時間外 学習	1.教科書の練習問題を各自で進める。					
	2.校内模試試験結果の誤答レポートの作成を各自で進める。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬テスト、本試験の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	沖縄観光概論Ⅱ		担当者	仲井間利加子	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	郷土の歴史・文化を知り渡航者へ伝えるプレゼンスキルの取得を目的とする。知識のみならず見聞・体験し実践を図る事で自身のルーツを感じ発信していく力を養う。					
到達目標	①沖縄の地理・概要を知ること ②しまくとぅばのあいさつを覚えること ③沖縄の文化を知ること(ブクブク茶・食文化・工芸・芸能等)					
授業計画	総授業時間数 22時間 授業回数 22回 1回授業 45分					授業時間数
	1	沖縄観光とは？メラビアンの方則・ペーパー紹介				2
	2	ブクブク茶体験				2
	3	DVD鑑賞(対馬丸)				2
	4	沖縄の市町村・概要・沖縄の市町村ビンゴ				4
	5	沖縄の年中行事				4
	6	沖縄の伝統工芸				4
	7	沖縄の精神文化				4
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				22
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース・2年次	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	チャレンジインターンシップ	担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	選択必修
授業概要 （目的）	①講義等で得た知識を実践の場で体験を行う ②就職を意識した企業観察を同時に行い、就職後をイメージした研修の実施				
到達目標	①各内定を頂いた企業からの事前課題資料の学習及び業務についての基礎的な学習の実施。 ②社会人また職業人としての基礎的な知識また実技を習得する。				
授業計画	総授業時間数 318時間 授業回数 318回 1回授業 45分				授業時間数
	1	入社前トレーニング			318
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				318
教科書	企業オリジナル教材				
時間外 学習	学内で学んだ専門用語等の資料を復習する。				
成績評価 方法	勤怠状況等により、総合的に評価する。				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				